[PDF Database Document] - BTCC Cryptocurrency Exchange

原文:
https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/crypto-weekly-summary-january-2-8

仮想通貨Pi上場混乱、トランプトークン暴落、リップル社とSECの訴訟展開(1/2-1/8)

先週仮想通貨市場では、仮想通貨Piの上場によって混乱が起き、トランプトークン（仮想通貨）が80%以上の暴落を記録し、長い間続いているリップル社とSECの訴訟も最新の進展を明らかにしました。

この記事は、先週（1月2日～8日）仮想通貨業界から広く注目される仮想通貨関連ニュースをまとめて解説していきます。

仮想通貨やビットコインを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。

BTCC口座開設はこちら

仮想通貨Piが上場混乱に

フォビグローバルとXT.comがパイネットワーク（Pi Network）の仮想通貨Piを上場し、仮想通貨Piの価格が高騰しています。

しかし、パイネットワーク（Pi Network）からの正式な発表がないため、仮想通貨コミュニティはこの上場に懐疑的な見方をしています。

中には、フォビグローバルが投資家を詐欺にかけようとしていると非難する人もいます。

パイネットワークの開発チームは、上場疑惑に関与していないことを発表しています。不正な上場に参加することで、投資家が大きな損失を被る可能性があると警告しました。

パイネットワークの発表によると、「Piは現在クローズドネットワークにあり、Pi Networkによる取引所への上場や取引は承認されていない」とのことです。

仮想通貨やビットコインを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。

BTCC口座開設はこちら

Google Playで手に入れよう　App Storeからダウンロード
日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）《《《

トランプトークン暴落

ドナルド・トランプ前米大統領が最近立ち上げたかけがえのないトランプトークンが、ピーク時から80%下落しました。

2週間足らずの間に、コレクションのリザーブ価格はピーク時の0.84ETHから0.19ETHに下落しました。

フロア価格の下落に加え、日販もピーク時から99%減少しています。 CryptoSlamのデータでは、この週の売上は94%減の386,170ドル余りとなっています。

仮想通貨やビットコインを検討している方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。

BTCC口座開設はこちら

リップル社とSECの訴訟展開

2021年はSECとの訴訟が足かせとなりましたが、2022年のリップルラボはより繁栄した1年となりました。

同社は、SECとの訴訟の進展に加え、いくつかの注目すべき成果を上げています。

beInCryptoでは、過去1年間にリップル社とCEOのブラッド・ガーリングハウスが獲得した暗号通貨のトップ5をレポートしています。

昨年3月、リップル社は前年に立ち上げた2億5千万ドルのクリエイターズファンドを通じて、4千人のNFTアーティストを集めました。

Garlinghouse氏は、「同社の様々なウォレットに保有されるXRPトークンの数は500億弱に減少し、流通する全1000億トークンのちょうど半分になった」と述べました。

また、同氏は過集中化に対する懸念を払拭することに加え、ユーザーがXRP台帳をより有用であると感じていることを示している、と付け加えました。

Google Playで手に入れよう　　App Storeからダウンロード
日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）《《《

Pi Network(パイネットワーク)は買うべき？

Pi Network(パイネットワーク)は現時点でも上場されていませんが、パイコインに期待されている方は少ないでしょう。

しかし、Pi Networkの登場をきっかけに、この仮想通貨「Pi（パイ）」がポンジスキームなのかということが話題になり、中国政府からの警告まで出ています。4月、中国南通市公安局は「仮想通貨「Pi（パイ）」マイニングのリスクに注意」と題する記事を発表し、「中国国内の専門機関の調査報告で、米国でのPi Network(パイネットワーク)の公式サイトが文書化されておらず、GitHubでオープンソースコードも見つからないというものがある」と指摘した。 また、新華社通信や中国証券網は、Pi Network(パイネットワーク)をヘッドハンティングやマイニング詐欺、エアコインと名指ししています。

関連：Pi Network（Pi Network(パイネットワーク)）はポンジスキーム？ リスクを解説

また、2023年1月にフォビグローバルに上場することで混乱状態になっているPi Network(パイネットワーク)は再び話題となっています。Pi Network(パイネットワーク)からの正式な発表がないため、フォビグローバルが投資家を詐欺にかけようとしていると非難する人もいます。

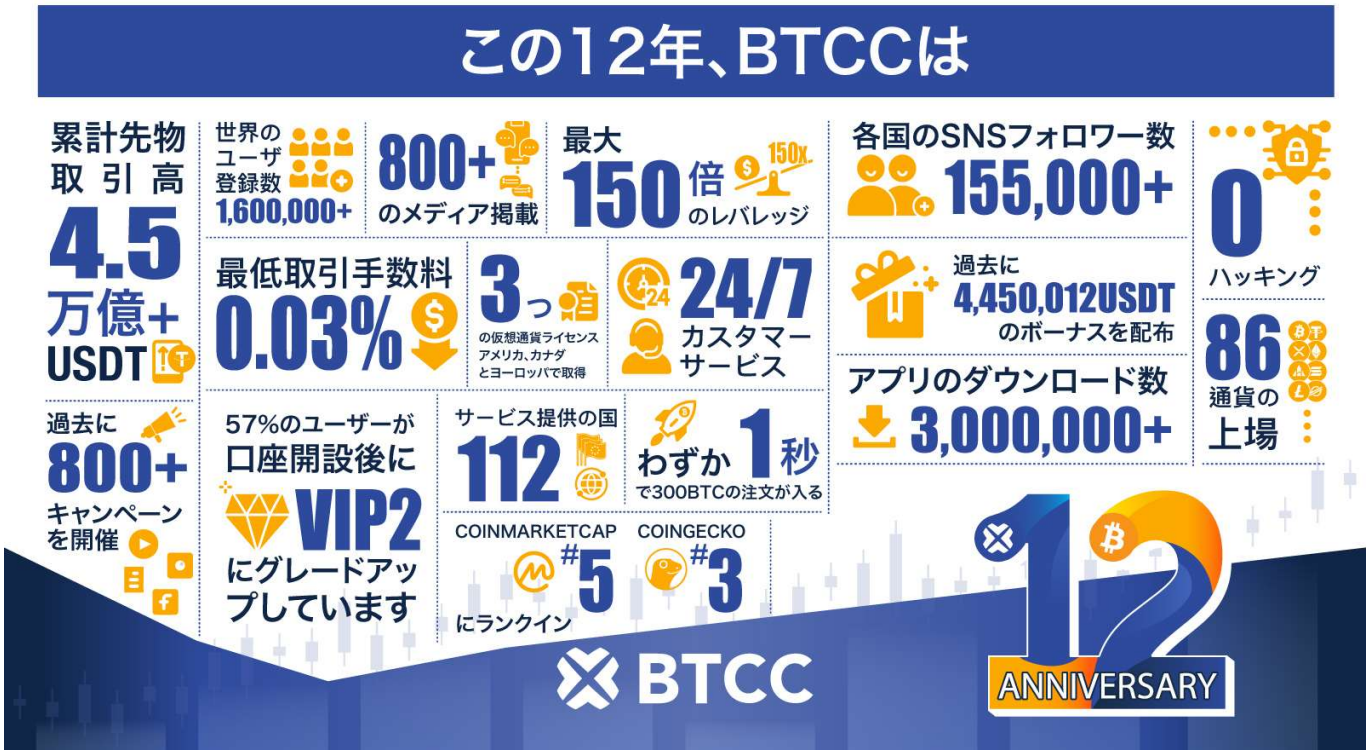
関連：仮想通貨Piが上場混乱に

2023年7月、Pi Network(パイネットワーク)は詐欺容疑でベトナム当局からの調査を開始しました。

関連：Pi Network(パイネットワーク)、詐欺容疑でベトナム当局の捜査対象に

当社の視点では、Pi Network(パイネットワーク)は高いリスクが伴うため、仮想通貨Piでの取引は推奨されていません。

Pi Network(パイネットワーク)の最新動向を知りたい方は、BTCC公式サイトをチェックしてみてください。



＼新規口座開設だけで10USDTゲット！ ／

BTCC口座開設はこちら

現時点では、Pi Network(パイネットワーク)は高いリスクが伴うため、仮想通貨Piへの取引は推奨されていません。仮想通貨ニュースや相場などに関してもっと知りたい方は、BTCCのホームページをご参考ください。

BTCC公式サイト

BTCC取引所は、イギリスに設立された暗号資産デリバティブ取引所です。「信頼ができる暗号資産取引を誰もが簡単に利用できる」ことをモットーに、12年以上サービスを提供しています。ロンドンに本部を置くBTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

BTCC口座開設はこちら

【あわせて読みたい】

仮想通貨BONKとは？ 将来性や今後の価格予想・リスクを徹底解説

仮想通貨/ビットコインは儲かる？ ビットコインの稼ぎ方や始め方・注意点を徹底解説

仮想通貨スパーク（Spark/FLR）とは？ 特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説

仮想通貨CAW (A Hunters Dream)の買い方を徹底解説

エイダコイン(カルダノ/ADA)を購入できる取引所まとめ！ 手数料の比較や買い方を解説

仮想通貨/ビットコインは儲かる？ ビットコインの稼ぎ方や注意点・取引所を徹底解説

スピンドル（SPINDLE/SPD）とは？ 特徴や今後の見通しを解説

ビットコインを換金する方法は？ 現金化タイミングや注意点、おすすめ取引所

ビットコインの使い方は？ 資産運用方法やリスク・活用方法

パレットトークン(PLT)とは？ 特徴や価格動向、将来性を解説

TwitFi(ツイートファイ)とは？ 始め方や稼ぎ方・注意点を解説

仮想通貨TWTとは？ 将来性や分散型ウォレットTrust Walletを解説

STEPN（ステップン）とは？ 将来性や始め方・稼ぎ方を解説

【仮想通貨】SHANTI（SHN）とは？ 将来性や買い方・特徴を解説

【仮想通貨】BinaryX（BNX）とは？ 将来性や取引所・買い方を解説

リップル(XRP)の今後は？ 価格予想や将来性・リップル裁判を解説

スウェットコイン（Sweatcoin）の将来性は？ 価格予想や始め方・取引所

コスプレトークン(COT)とは？ 将来性や買い方、価格チャートを解説

仮想通貨・ビットコインは今後どうなる？ 将来性や暴落予想を徹底解説【2022年最新】

STEPN（GMT/GST）とは？ 今後の将来性や買い方【仮想通貨】

喧嘩道（ケンカメタバース）とは？ ケンカコインの買い方を解説

ディープコイン（DEP）とは？ 今後の将来性や価格推移を徹底解説

仮想通貨シンボル（XYM）とは？ 将来性や今後の価格予想を解説

【仮想通貨】ASTAR(アスター/ASTR)とは？ 特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説

仮想通貨Serum（セラム/SRM）とは？ 特徴や買い方を徹底解説

Pi Network（パイネットワーク）とは？ 仕組みや特徴、マイニングを解説